

第2病棟 入院生活のしおり



埼玉県のマスコット「コバトン&さいたまっち」

氏名 _____ 様

このしおりは退院まで使います。手元に置いていつでも使えるようにしましょう。

<病院名> さいたまけんりつ せいしんいりょう 埼玉県立 精神医療センター

<所在地> 〒362-0806 さいたまけん きたあだちぐん いなまち こむろ 埼玉県 北足立郡 伊奈町 小室 818-2

<電話> 048-723-1111 (代表番号)

048-723-6800 こちらは当センターからの着信番号です。

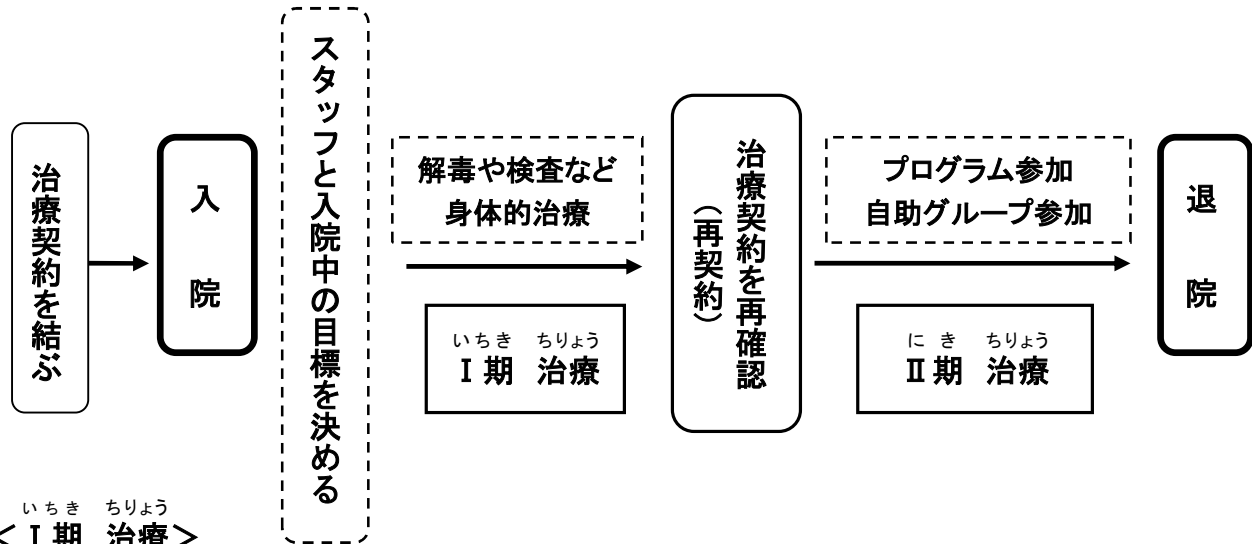
発信専用のため、電話を掛けてもつながりません。代表番号にお掛け直してください。

担当 医師	:	
担当 看護師	:	
担当ケースワーカー	:	<small>かみむら みゆき やまぐち ゆうき</small> 上村 美幸 山口 雄紀
(精神保健福祉士)		
病棟科長	:	<small>あいかわ ゆうぞう</small> 合川 勇三
病棟看護師長	:	<small>なかじま けんたろう</small> 仲島 健太郎

第2病棟は40床の男女混合閉鎖病棟です。

アルコール依存症をはじめ、薬物(覚せい剤・有機溶剤・精神安定薬など)依存症、ギャンブル依存症の方のための入院治療病棟です。I期治療からII期治療と段階を踏みながら、集団でのプログラムを行います。

～入院から退院までの基本的な流れ～



いちき ちりょう < I期治療 >

プログラムへ参加するため身体的・精神的準備をする期間でもあります。

個人差はありますが、入院後1～2週間は解毒、身体的検査・治療を行いながら、どうして入院が必要なのか、どうやって回復していくのかを考える期間となります。

にき ちりょう < II期治療 >

I期治療を終え、一応の健康を取り戻してからII期治療に入ります。

II期治療はプログラムへの参加が中心になります。

この治療プログラムを通して、依存症から回復するとはどういうことか、また回復するためには何が必要か、体験の中から感じ取り、実際に行動していきましょう。

あんせいど < 安静度 >

病気の症状によって、主治医が判断します。

安静度 ^{よん}Ⅳ ⇒ 自室内安静です。外出はできません。

安静度 ^{さん}Ⅲ ⇒ 病棟内安静です。外出はできません。

安静度 ^にⅡ ⇒ 職員または家族同伴で外出ができます。

安静度 ^{いち}Ⅰ ⇒ 一人で外出ができます。

	安静度Ⅰ	安静度Ⅱ	安静度Ⅲ	安静度Ⅳ
外出	○	△	×	×
外泊	○	△	×	×

日課表

時 間	内 容
6:30	起床・起床時薬服用・検温またはセルフ検温(6:30~10:00) 物品貸し出し開始(6:30~22:00) 大風呂予約開始
7:00	ラジオ体操
7:05~7:20	食前薬の服用(対象者のみ)
7:30~8:00	朝食、食後薬の服用
9:00~9:05	スタッフとのミーティング(月~金曜、平日の祝日)
9:05~9:20	検温、体重測定
9:30	ルームランナー室使用開始(9:30~18:00)
10:00~11:00	治療プログラム、シーツ交換(水曜)
11:10頃	安静度Ⅱの方:売店・自動販売機への買い物
11:30~11:45	食前薬の服用(対象者のみ)
12:00~12:30	昼食、食後薬の服用
13:00	一般浴室使用開始(13:00~20:00)
14:00~15:00	治療プログラム
16:00~16:30	検温(対象者のみ)
17:30~17:45	食前薬の服用(対象者のみ)
18:00~18:30	夕食、食後薬の服用
19:00~20:00	瞑想・残棟者ミーティング
21:00	寝る前の薬服用
22:00	消灯

<検温>

- ・入院して7日目までは、起床時と午後15時頃に看護師が行わせていただきます。
- ・入院して7日目を過ぎましたらセルフ検温(体温・脈拍・血圧などを自己測定)が始まります。

<食事>

- ・食べもののアレルギーがある方は、必ず医師または看護師にお申し出ください。
- ・開封された飲食物を病棟内に持ってきた場合は衛生上の理由で破棄させていただきます。

<内服薬>

- ・薬のアレルギーがある方は、必ず医師または看護師にお申し出ください。
- ・内服する際は、ご自分の部屋番号と名前(フルネーム)を看護師にお伝えください。
- ・薬の袋に書いてある名前を確認していただき、看護師の前で内服するようお願いします。
- ・不眠時の頓服薬は3時までの内服となります。

<シーツ交換> 木曜日

- ・ベッドの上やテーブルの上にはなるべく私物を置かないようご協力をお願いします。
- ・シーツ類が汚れた場合はその都度、新しいものに交換しますので、スタッフにお声がけください。

<環境整備>

- ・ベッド周辺などのご自身の周辺環境の掃除や整理整頓をお願いします。

- ・ロッカーの上など、高い場所には荷物を置かないようにしましょう。

＜病室内の温度設定＞

- ・室温の調整は看護師にご相談ください。

＜お湯・氷・お茶＞

- ・お湯はナースステーションで必要時にお渡しいたします。
- ・お茶は食事時デイルームに配置します。各自でお取りください。お茶のくみ置き、ペットボトルへの移し替えはご遠慮ください。

＜入浴（一般浴室：大風呂）＞ 入浴時間 13時00分～20時00分

【手順】（浴室前にも同じものが掲示されています）

- ・浴室前の表に所定のペンで必要事項を記入してください。（6時30分～予約開始）
- ・入浴後は必ず記入したものを消してください。

＜洗濯＞

自分で行う場合

アメニティカード用いて病棟内洗面所に設置してある洗濯・乾燥機をご利用ください。

洗濯機／1回200円 乾燥機／1回30分100円

消灯時間中は就寝されている方のご迷惑になりますのでご遠慮ください。

利用時間 6時30分～22時00分まで

【手順】 備え付けのペンで「部屋番号」「名前」「開始時間」を記入してください。

自分で行わない場合

ご家族に依頼するか、当センターの洗濯依頼をご利用ください。

洗濯代行料金についての詳細は、別紙「保険外負担のご案内」をご参照ください。

＜面会＞（※詳細は別紙「入院中の面会について」をご参照ください。）

- ・原則として、ご家族、保健医療福祉関係者、弁護士、人権を擁護する行政機関の職員の方に限らせていただいています。それ以外の方が面会に来る場合は事前に医師にご相談ください。
- ・差し入れの荷物がある場合は、看護師が確認させていただきます。
- ・面会の予約は必要ありません。
- ・原則としてプログラム中の面会をご遠慮ください。（平日14:00～15:00）
- ・小学生以下の面会は感染上の理由から禁止させていただきます。
- ・面会時間：平日13:00～19:00 土日祝10:00～19:00 長くても1時間程度でお願いします。

＜氏名の表記＞

- ・病室やベッドサイド、ミーティング出欠表などに表記させていただきます。

＜手紙・郵便物＞ 月曜から金曜日 8時30分郵便物回収

- ・手紙やはがきを出すときは、病棟内デイルームにある「郵便ポスト」をご利用ください。
- ・届いた郵便物や宅配物は、看護師立ち会いのもと、開封していただき、危険物や持ち込み禁止品がないかを確認させていただきます。
- ・宅配、着払いでのお荷物の対応はできません。事前にスタッフに相談してください。

<電話> 公衆電話利用時間 6時30分～22時00分

- ・テレホンカードは売店でお買い求めできます。
- ・原則病棟では小銭の両替は対応できません。院内に両替機の設置はありません。
- ・電話での問い合わせについて、外線は直接取り次ぐことが出来ません。原則としてご家族、医療福祉関係者、弁護士の方からの連絡は伝言しますので、ご自身でおかけ直してください。

<携帯電話等の使用について>

『携帯電話等使用に関する同意書』を参照してください。

下記のルールが順守できない場合や、病状等により制限することがあります。

- ・『携帯電話等使用に関する同意書』に署名された方は使用できます。
- ・携帯電話は1台のみ持ち込めます。2台目以降はお預かりさせていただきます。
- ・入院中はカメラ機能・録音機能を使用しないでください。
- ・カメラには保護シールを貼らせていただきます。毎週火曜日に確認させていただきます。
- ・プログラム、面談には携帯電話の持ち込みを禁止させていただきます。
- ・院内ではマナーモードに設定の上、決められた場所（病棟内は公衆電話のエリア）での通話をお願いします。
- ・携帯電話の使用は、6時30分～22時まで（起床時間から消灯時間）とし、消灯時間中の使用はしないでください。

<充電について>

- ・自己管理できる充電コードの数に制限はありませんが、一度に充電できるのは2つまでです。コンセントは3つ以上同時に使用しないでください。
- ・たこ足配線やUSBタップは使用禁止です。
- ・充電は自室のコンセントを使用してください。
- ・赤いコンセントは非常電源用のため使用しないでください。
- ・病状等によりナースステーションで充電していただくこともあります。



<貴重品・所持金>

- ・紛失防止のため、多額の現金（2万円以上）や貴重品は持ち込まないようお願いします。
- ・貴重品や所持金はロッカーで鍵をかけ、自己責任で管理をしてください。
- ・患者同士での金銭の貸し借りはトラブルの原因となりますのでご遠慮ください。

※トラブル・盗難事故について、病院は一切の責任を負いかねますのでご了承ください※

< 落とし物・退院後の忘れ物 >

ナースステーション内で一時的に保管しますが、発見後「2週間」持ち主が現れない場合は処分させていただきます。あらかじめご了承ください。

< 弁償 >

病室ロッカーの鍵や冷蔵庫の鍵をはじめ、病院に設置されている備品類などを紛失・破損された場合は別途弁償が発生する場合がありますのであらかじめご了承ください。

< 売店 > 平日9時00分～16時00分（宅急便の対応は営業日の午前中まで）

- ・ 安静度Ⅱの方は看護師と一緒に行くことができます。（原則1日1回）
- ・ 安静度Ⅳ・Ⅲの方は、平日のみ看護師が買い物代行します。
- ・ 売店のメニュー表はナースステーション脇に掲示されています。
- ・ 「買い物依頼票」に希望の商品を記入し、9時30分までに提出してください。
- ・ 購入したものは看護師が確認させていただきます。

< 喫煙 >

病院敷地内が全面禁煙です。

- ・ 入院当日は喫煙を目的とした外出には行けません。

< 院内理美容（カットのみ） > 毎月第2火曜日 安静度Ⅱの方のみ

ご希望の方は看護師にお申し出ください。なお、実施日当日に安静度がⅡ以外に変更になった場合は「キャンセル」になりますのであらかじめご了承ください。

- ・ ヘアカラー、パーマ、顔そり、ひげ剃りはできません。
- ・ 前日は必ず洗髪してください。

< 院内外出 > ①9:20～9:50 ②12:50～13:20 ③15:20～15:50

- ・ 感染症等の拡大防止のために時間変更となる場合があります。
- ・ 病棟に戻る際は、ボディチェックや持ち込み品の確認をさせていただきます。ご協力お願いします。
- ・ 看護師はお声かけしません。各自でご確認の上お集まりください。

< 院外外出 > 外出には事前に届け出の提出と医師の許可が必要になります。

外出時間:9時30分～16時00分まで

デイルームに届け出の書き方例がありますのでご参照ください。

プログラムのある時間はプログラムの参加が優先となります。

届け出の受付時間 火曜日から金曜日の外出は、前日（平日）の9時～15時30分まで

土・日・翌週の月曜日の外出は、金曜日の9時～15時30分まで

- ・ 院外外出する際は、ロッカーを施錠し「病室ロッカーの鍵と冷蔵庫の鍵」を看護師に預けてください。
- ・ 病棟に戻る際は、ボディチェックや持ち込み品の確認をさせていただきます。ご協力お願いします。

【自助グループ・中間施設の外出】

- ・ 自助グループ・中間施設参加目的の外出ですので、買い物など他の私用はご遠慮ください。
- ・ 同じ会場に参加する患者様がいる場合は、行動を共にするようお願いいたします。
- ・ 男女2名での参加は禁止しています。

＜外泊＞ 外泊には事前に届け出の提出と医師の許可が必要になります。

外泊時間：出る時間 9時30分以降 戻る時間：15時00分まで

届け出の受付時間 毎週水曜日の9時～15時30分まで

第1・3週目の土曜日から日曜日までの1泊2日

第2・4・5週目の金曜日から日曜日までの2泊3日

(※第1・3週目の土曜日は断酒会メッセージにご参加ください。プログラム優先となります)

- ・外泊予定の方は諸注意等を看護師が説明します。(別紙「外泊される患者さんへ」を配布します。)
- ・外泊に出る際は、ロッカーを施錠し「病室ロッカーの鍵と冷蔵庫の鍵」を看護師に預けてください。
- ・病棟に戻る際は、ボディチェックや持ち込み品の確認をさせていただきます。ご協力お願いします。

＜もし依存物質を再使用(スリップ)してしまったら＞

- ・病気の性質上起こり得ることです。隠さず、正直に申し出ましょう。
- その後については、医師、看護師、ケースワーカーと話し合しましょう。断酒・断薬・断ギャンブル継続のステップになるよう、スリップの原因など自分を振り返り、正直になることからスタートしましょう。

＜困りごとがあったら＞

- ・何か困りごとなどありましたら、いつでも遠慮なく声をかけてください。相談することも治療の一環です。
- ・担当者が不在の時は他のスタッフがお話を伺います。一人で悩まず相談してください。

＜病棟生活＞

【ルームランナー室のご利用】 使用時間 9時30分～18時00分(プログラム時間以外)

- ・2台設置ありますが、一人ずつの使用になります。集団療法室の「エアロバイク」もご利用できます。
- ・利用の際は、ルームランナー入口に掲示してある「注意点」をご理解いただいたうえ、看護師にお申し出ください。
- ・事故等に関しては自己責任でお願いします。病院は責任を負いません。

【その他の諸注意】

- ・入院中のギャンブルはすべて禁止です。依存症と密接な関係がありますのでご注意ください。
- ・入院中の自動車、バイク、自転車などの使用は禁止です。当センターの駐車場に停めて置けません。
- ・外出等は、徒歩と公共交通機関をご利用ください。
- ・ラジオや音楽プレーヤーなど、音が出るものを聴くときは必ずイヤホンをご使用ください。
- ・集団療法室のCDラジカセ使用時は、音量など周囲の方へのご配慮をお願いします。
- ・消灯時間後やプログラム時間中のテレビ鑑賞はご遠慮ください。

他患者の病室への入室、患者同士の個人情報交換、物のやりとりは様々なトラブルが生じるため禁止です。また、デイルームなどの共有スペースに私物を放置しないようお願いします。

＜患者会＞ 別紙『患者会についての説明と協力をお願いします』を参照してください。

- ・医療者と協力して治療的雰囲気高める等の目的のため、入院患者で構成されています。
- ・会員が選出した役員を中心に運営されています。患者会の役員は1ヶ月ごとに改選されます。
- ・患者会についての詳しい内容は患者会役員の方から説明があります。

＜異性の看護師による援助＞

排泄や入浴の援助など日常生活上の援助を実施することがあります。その際、異性の職員による援助の場合は、できる限り患者さんに同意を得る等の配慮いたします。ただし、緊急性のある処置等の際には、その対応が取れない場合がありますので、ご了承ください。

治療プログラムの日程

	10時00分～ 午前11時00分	午後2時00分～ 午後3時00分
月	酒歴・薬歴発表(ない場合はSGM)	第1・2・4・5週:レクリエーション
		第2週:断酒会紹介(6・9・12・3月)
		第3週:スマイルイベント
火	第1・3・5週:スタッフ合同ミーティング	CST(再発防止プログラム)
	第2・4週:個別活動	
水	病棟回診	依存症家族教室(5～3月)
		第1週:外来 LIFE(薬物依存症の方) 埼玉ダルクオンラインメッセージ
		第2週:川崎マックメッセージ【対面】(奇数月) NA オンラインメッセージ(偶数月)
		第3週:栄養指導(奇数月) 山谷マックメッセージ【対面】(偶数月)
		第4週:外来 LIFE:(薬物依存症の方) さいたまマックメッセージ【対面】
		第5週:個別活動
木	第1・3週:作業療法	第1・3週:作業療法
	第2・4週:テキストミーティング	第2週:フリッカオンラインメッセージ(偶数月) ギャンブルプログラム【外来】
	第5週:RD メッセージ【対面】 (5月7月10月1月)	第3週:ウォーキング(午後1時30分～午後3時) (天候不良時および7～9月は中止。 中止時はレクリエーション)
		第4週:レクリエーション ギャンブルプログラム【外来】
		第5週:レクリエーション
金	勉強会	第1・3・5週:ヨガ・瞑想
		第2・4週:DVD鑑賞(午後1時30分～3時)
土	第1・4・5週:個別活動	個別活動
	第2週:断酒会メッセージ	
	第3週:AA 紹介(6・9・12・3月)	
日	個別活動	個別活動/AA メッセージ(午後7時～8時)
月曜日から土曜日		残棟者ミーティング(午後7時～8時)
月～金曜日の祝祭日		残棟プログラム(午前10時～11時)

※各病室と患者会掲示板に「週間予定表」を掲示していますのでご参照ください。



治療プログラムの詳細

〈酒歴・薬歴発表〉

プログラム満期修了する患者様が発表者です。これまでの振り返りと退院後の課題を整理します。

〈SGM（スモール グループ ミーティング）〉

大人数では話しづらいことがあるかもしれません。

小人数のグループに分かれ、皆で決めたテーマに沿ってミーティングを行います。

〈スタッフ合同ミーティング〉

ミーティングに慣れるため、スタッフと共にミーティングを行います。

〈勉強会〉

依存症からの回復に役立つ専門知識を学びます。全8回シリーズです。

〈作業療法〉

作業活動を通して、仲間との交流を深め、精神的・肉体的持久力の向上を図ります。



〈ウォーキング〉

1人では困難なこともみんなでやれば達成できるということを体験し心身の鍛練をしましょう。

参加の意志を確認のうえ、医師と相談して決定します。行う前日に詳細をご案内します。

〈レクリエーション〉

患者間の親睦や酒・薬に頼らない健康的な楽しみを得ることで、断酒・断薬の動機付けをします。

〈スマイルイベント〉

気分転換や達成感を味わい、自己発見・自己実現の機会や人と人との分かち合いを経験します。

病棟外の場合は任意入院・医療保護入院の安静度Ⅰ・Ⅱの方のみが対象となります。

〈CST(コーピング スキルス トレーニング:再発防止プログラム)〉

再飲酒・再使用を防止するために、講義や演習で対処行動を学びます。全8回シリーズです。

〈メッセージ(マック、AA、断酒会、ダルク、NA、フリッカ)〉

自助グループや中間施設に通って、断酒を継続している仲間に来ていただきます。

生の声に耳を傾け自助グループや中間施設についての理解を深めましょう。



〈個別活動〉

今後の生活や、酒・薬物抜きの余暇の過ごし方を考える時間に当てましょう。行政との調整、家族との面談、退院後の生活設計、他病院の受診、担当スタッフとの面談の時間として計画しましょう。

ビデオの鑑賞をご希望の方は看護師にお申し出ください。

〈テキストミーティング〉

ワークブックを用いてミーティングを行います。

〈残棟者ミーティング〉

テーマに沿って話し、仲間の話に耳を傾けましょう。看護師は見守ります。

【ルール】①「私」のことを話しましょう。

- ②このミーティングでは言いつばなし・聞きつばなしです。
- ③批判・非難はしないでください。
- ④ここで話されたことは、ここに置いていってください。



〈自助グループや中間施設への参加〉

積極的に参加しましょう。参加することで、体験を分かち合いながら、しらふで充実した生き方を身につけていくことができます。また、外泊中は地元の自助グループへの参加をお勧めします。

治療の段階によって参加できるプログラムが異なります。

I 期治療から参加できるプログラム

- ・SGM
- ・残棟者ミーティング
- ・他の患者さんの酒歴・薬歴発表への参加
- ・自助会メッセージ
- ・勉強会
- ・スマイルイベント
- ・栄養指導
- ・個別活動

II 期治療から参加できるプログラム

- ・スタッフ合同ミーティング
- ・CST
- ・作業療法
- ・レクリエーション
- ・ウォーキング
- ・ヨガ 瞑想

※ II 期治療の患者さんは全てのプログラムに参加できますが、安静度によっては参加できないプログラムがあります。

入院に際して必要なもの(必要最小限でお願いします)

持ち物にはすべて名前を書いてください。

洗面・入浴用品	<p>タオル類(バスタオル2~3枚程度、スポーツタオル4~5枚程度) 歯磨き用品、石けんまたはボディーソープ・シャンプー・リンス</p> <p>＜必要な方＞ 洗面器、洗体用タオル、爪切り、くし、電気シェーバー、ティッシュ</p> <p>カミソリ類(ナースステーションでお預かりし、個室浴室で使用できます)</p> <p>化粧品類は必要最低限でお願いします。(プラスチック製のもの。ビン、ガラス類は持ち込めません)</p>
2. 食事用品	<p>コップ(プラスチック製の物。ガラス、陶器類は持ち込めません)</p>
3. 洗濯用品	<p>洗濯洗剤(匂いの強いもの、ハイターは使用できません)</p> <p>ハンガー(針金製は不可、プラスチックの物は可)</p>
4. 衣類	<p>衣類(普段着4~5枚程度)</p> <p>パーカーやズボン、ジャケットなど紐類が付いている物は持ち込めません。</p> <p>下着・肌着・靴下類(4~5枚程度)、パジャマ(2~3枚程度)</p>
5. 履き物	<p>室内履き(なるべく足音が響かない物、かかとのある安全な物)</p> <p>外履き(運動しやすい物)(靴底が高いものやヒール靴はご遠慮ください)</p> <p>スリッパや合成樹脂製のサンダルやクロックスは滑りやすかったり、引っ掛かりやすいためご遠慮ください。</p>
6. その他	<p>かさ(折り畳み式の物は自己管理できます)</p> <p>取っ手の長いバックや取り外しのできる紐類はすべてお預かりになります。(入院して1週間後に病状によりますが紐類返却の評価をして返却します。紐類のない衣類を購入する必要はありません。)</p> <p>筆記用具(油性ペンは持ち込めません)</p> <p>時計(目覚ましのアラームは使用できません)</p>

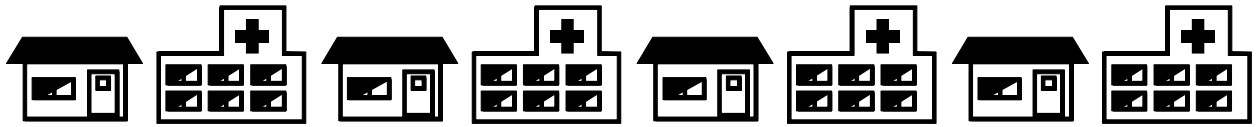
持ち込み禁止物品



依存物質や危険物のない安全な環境で、断酒・断薬・断ギャンブルに専念できるよう、以下の物は持ち込みを禁止させていただきます。

分類	例
鋭利なもの(割れもの含む)、 先が尖っているもの、刃物類	はさみ、裁縫道具、工具類(ドライバーなど)、かがみ(化粧用コンパクト含む)、ビンやガラス・陶器類すべて(飲料水、コーヒービン、佃煮、コップ、化粧品類)、缶詰(缶ジュースは除く)、箸(割りばしは除く)、フォーク(プラスチックは除く)、えんぴつ削り(刃が剥き出しのもの)
火気類、 やけどの危険性があるもの	ライター(ナースステーションでお預かりします)、マッチ、ホッカイロやホカロン(電子レンジで温める湯たんぽ含む)、ヘアアイロン、ライターガス、「LPガス」と表記されているもの(スプレー類)
紐類、紐状のもの (紐靴も含まれます)	ドライヤー、電子タバコ用充電コード(ナースステーションでお預かりします)
臭いの強いもの (他人に影響するもの)	オーデオロンや香水類、マニキュアや除光液類、カラーリング剤、匂いの強い整髪料、匂いの強い食品類(にんにくやキムチ類など)、匂いの強いタバコや葉巻
酒・薬の使用欲求に影響があるもの、 酒・薬を意識させるもの (他人に影響するもの)	花札やトランプ(カードゲーム含む)、ゲーム類、油性マジック、キセルや電子タバコ、既製・録画されているビデオテープやDVD、成人向け雑誌、「おつまみ」と表記のあるもの(あたりめ、チーズタラなど)、アルコール含有量が多いもの(リポビタミンD、ユンケル、アリナミンなど)、滋養強壮栄養ドリンク類、ビアテイストの飲料水やノンアルコールビール類
酒・薬の判別ができないもの、 酒・薬の確認ができないもの	ラムネや清涼菓子(フリスクやブレスケアなど)、開封されている飲食物、ぬいぐるみやクッション類、サプリメント類、寝具類(枕、毛布など)
生もの、衛生上・安全管理上 問題があるもの、	寿司やケーキ、家で調理されたもの(弁当や漬物、デザート類などすべて)、密閉されていない食品類(ハンバーガーなど)、生卵、植物類(鉢植えや切り花など)、消費期限が切れている食品、期限が明確に表記されていない食品類、電子レンジで調理するもの、もち、果物
市販薬や処方薬、 アルコール成分のある食品	除湿剤、塩素系漂白剤・柔軟剤、「アルコール」「ホップ」などの成分表示がされているもの、「医薬品」の表示がされているもの
高額なもの、 電子機器類	スマートウォッチ、携帯用テレビ、携帯用ゲーム機、パソコン、コンポ類、高額な貴金属品(ネックレス、指輪など)
個人情報保護に影響するもの	カメラや動画・撮影・録音機能が付いた電子機器類

※この一覧に書かれていないものでも、荷物を持ち込む際は必ず確認をさせていただきます。持ち込みの必要性や他患者への影響、治療の妨げになると判断されるものは、病棟内への持ち込みをお断わりする場合があります。あらかじめご了承ください。



- 集団生活を送り、良好な治療環境を守るため、
- ①「暴力・暴言(人を脅す行為や威嚇する行為を含む)」
- ②「依存物質<酒、薬、タバコ(ライター含む)>の持ち込み・譲渡・使用」
- ③「恋愛行為・性的逸脱行為」
- は、重大なルール違反として強制的に退院していただくことがあります。
- また、病棟内への依存物質の持ち込みがあった場合、関与の有無に関わらず荷物チェック・ボディチェック・尿検査などにご協力いただく場合があります。

入院生活の過ごし方について説明を受け、
ルールを守って入院治療に専念することを了承しました。

年 月 日

患者氏名 _____

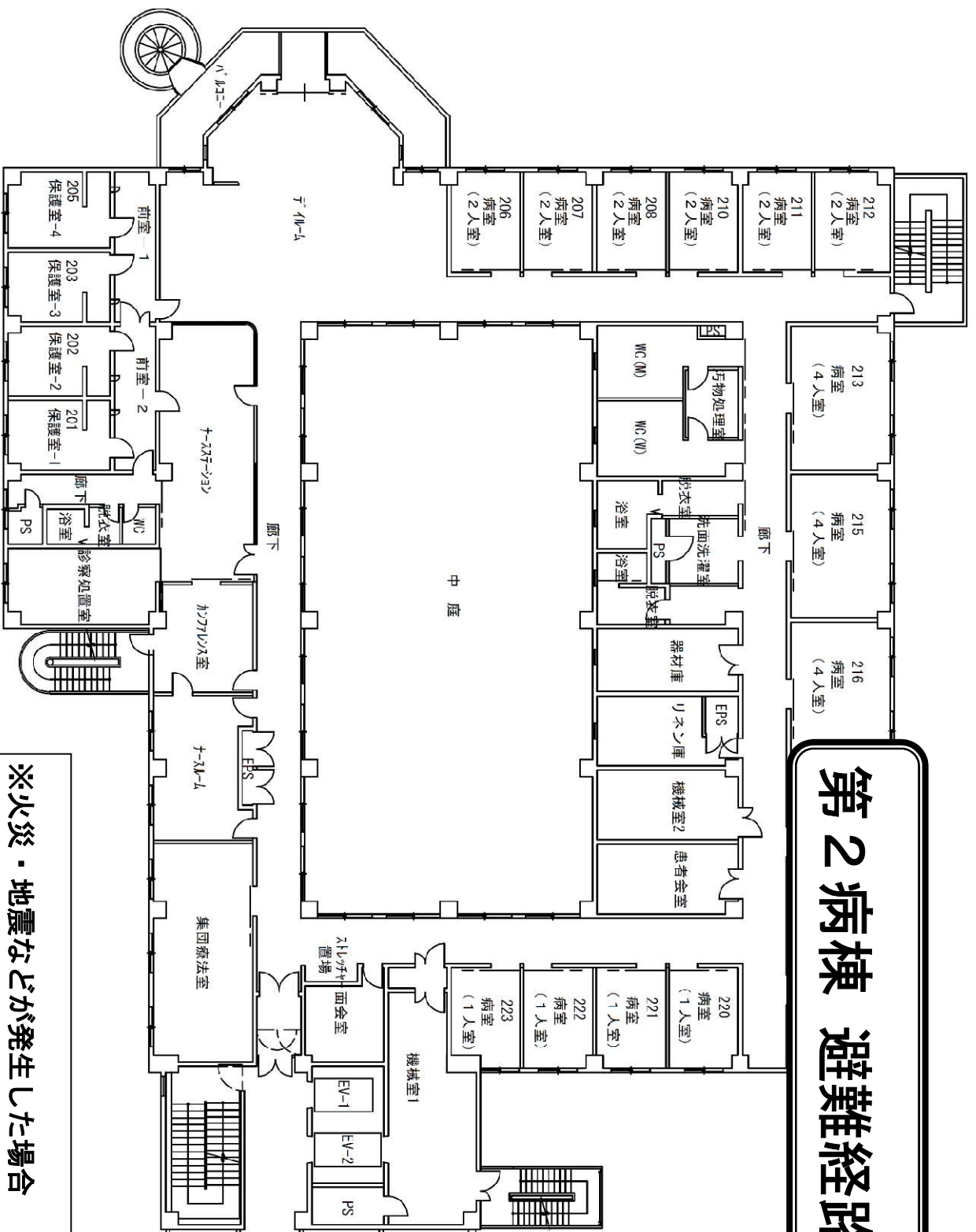
説明者 _____

<埼玉県のマスコット>
◇ コバトン と さいたまっち



2026年3月31日改訂

第2病棟 避難経路図



※火災・地震などが発生した場合
職員の指示により安全に行動してください。